

# 国際標準化に向けた取組み【アジアとの連携強化】

参考資料1

- 省エネルギー性能等が適切に評価される性能評価方法等の標準化を官民連携して推進中。
- ベトナム、インドネシア、タイ等と二国間標準協力文書を締結し、強固な関係構築を図っていくことで、国際標準化への協調、認証体制構築の協力を確実に進める。

(ベトナムとは2013年8月26日、インドとは2014年1月25日、インドネシアとは2014年9月10日、協力文書に署名)

協力国及び協力事業

インド	インドネシア	マレーシア	シンガポール	タイ	フィリピン	ベトナム	中国	韓国
ファインパブル LED	ビジネス機器 ファインパブル LED グリーン建材 エアコン 冷蔵庫	光触媒 超小型衛星 ビジネス機器 エアコン 冷蔵庫	光触媒 超小型衛星 ビジネス機器 生活支援ロボット エアコン 冷蔵庫	光触媒 ビジネス機器 生活支援ロボット ファインパブル LED エアコン 冷蔵庫	光触媒 ファインパブル エアコン 冷蔵庫	光触媒 ビジネス機器 ファインパブル LED グリーン建材 エアコン 冷蔵庫	光触媒 グリーン 建材	グリーン 建材

## 事例1: 省エネ冷蔵庫の消費電力評価方法

○現存の冷蔵庫の消費電力試験方法(IEC規格)は、ヨーロッパの基準を基にしており、試験時の周辺温度が低くドアの開閉試験がなく、アジア諸国の環境や使用実態が反映されていない。

○アジア諸国と連携しIEC規格を改正し、2014年に発行予定。これにより、省エネ性能の高い冷蔵庫が適正に評価されることが期待できる。



## 事例2: 省エネエアコンの消費電力評価方法

○エアコンの圧縮機的能力を可変し、負荷に応じて高効率状態で運転できる我が国のインバータエアコンの性能を正しく評価できる評価方法は国際標準(ISO)となっていなかった。

○そのため、アジア諸国と連携し、インバータエアコンが適正に評価されるISO規格を制定。2013年4月に発行済み。



## 事例3: グリーン建材の評価方法

○省エネ性能等の優れた建材(グリーン建材)を普及するため、窓の遮熱・断熱性能評価方法などを日中韓共同で国際標準提案するとともに、アジア各国の標準機関、試験・認証機関などに対して技術的協力支援を実施。

○これにより、グリーン建材が適正に評価されることが期待できる。



# 国際標準化に向けた取組み【省エネ家電のベトナム標準化協力】

- アジア6カ国における新国際標準の導入支援(官民の専門家派遣)、試験・認証能力向上のための人材育成(試験施設での研修生受入れ)等を行い、日本製品普及のための環境整備。 <経済産業省>
- ベトナムについては、ODAにつなげ、基準認証インフラの本格整備が可能に。 <外務省>



H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
-------	-------	-------	-------

経産省予算

- ◆ 冷蔵庫省エネ性能試験設備整備
- ◆ ISO/IEC国際標準提案向け実証データ取得
  - ◆ アジア6カ国\*から研修生を受入れ、試験方法等の研修実施
    - ◆ アジア6カ国へ専門家を派遣し、実地研修
    - ◆ 国際ワークショップの開催

H25年度~H27年度

**JICA技術協力プロジェクト**  
 <ベトナム>

外務省  
予算

- ◆ 冷蔵庫とエアコンの省エネ性能を測定する試験設備一式を供与
- ◆ 長期専門家派遣



冷蔵庫の試験装置 (@鹿島)



エアコン設置の実務研修 (@日本)



試験機関の専門家とのワークショップ (@東京)